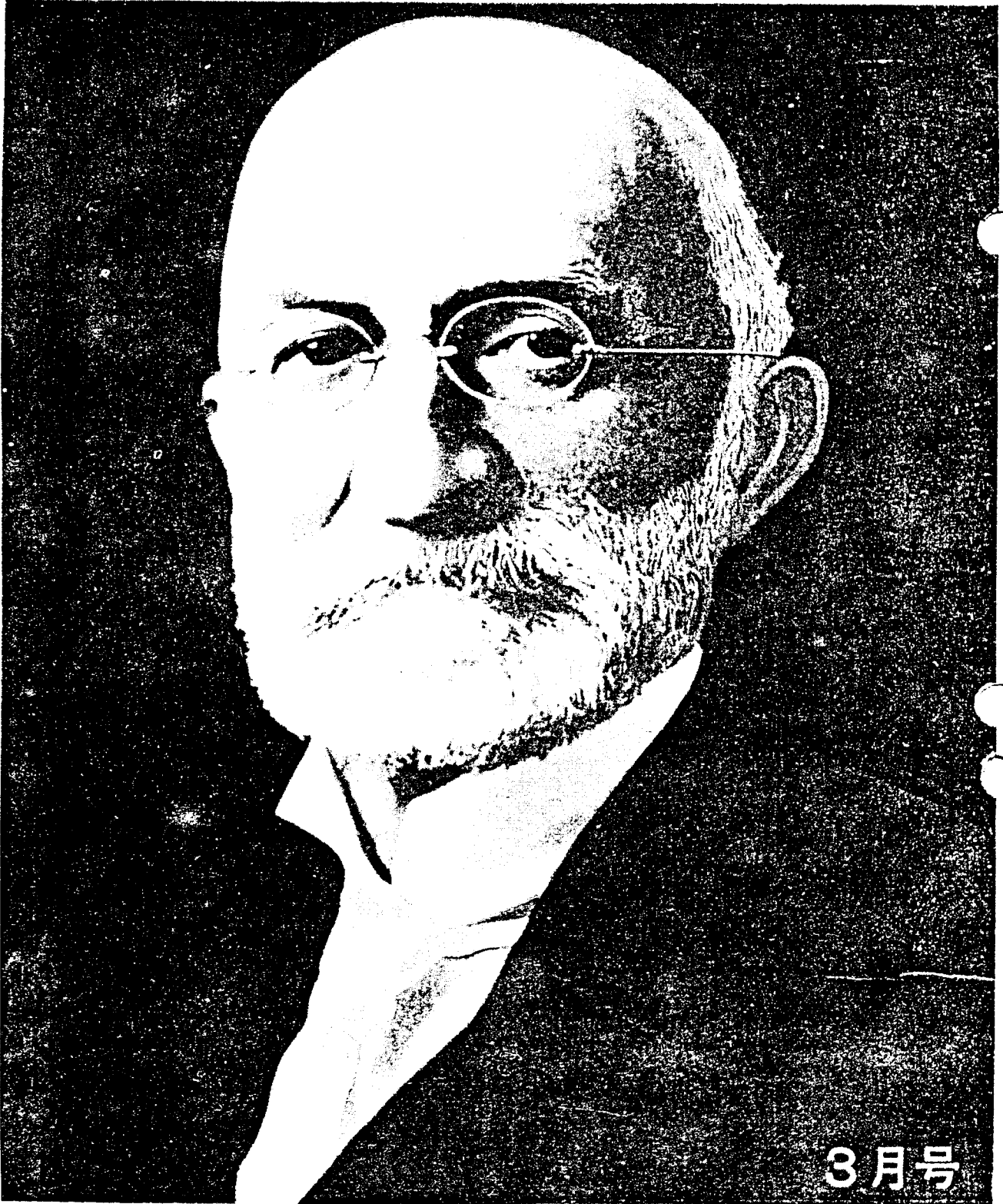


聖徒の道



3月号

末日聖徒イエス・キリスト教会

目次

聖徒の道

一九五八年

三月号

「大管長メッセージ」

真の教育 デビット・オ・マツケイ大管長 . . . 一頁

証詞は大きく強く ソープ・ビ・アイザックソン長老 . . . 二

(表紙の説明) 第七代目大管長ヒーバー・ジェー・グラント . . . 三

「伝道部長メッセージ」

本伝道部の成長と進歩の跡 四

. 伝道部長ボールC・アンドラス . . . 四

家庭内での愛の在り方 マーク・イ・ビータソン長老 . . . 七

「GEMS OF THOUGHT」

万人の能力に適応する智慧の言葉 九

. 大祝福師 ハイラム・スミス 九

贈いと救いと栄光とをもたらす福音 十

. オルソン・エフ・ホイットニー長老 十

「質問欄」

動物は復活するか 十一

「ニュース欄」

教会の発展 十三

大神権者指導者会 十三

評議員活動開始 十四

心の満ちた名古屋大会 十五

フーバー長老送別会 十六

頑張りましたよう 十六

一月の山形支部 十六

建てよう会と改命 十六

伝道本部より 十六

「詩歌」

「系図の頁」系図協会の歴史 十八

北支部系図委員会発足 二十

モルモン経物語(エマ・マー・ビータソン 渡部正雄訳) . . . 二二

編集言 . 二五

真の教育

デビッド・オ・マツケイ大管長

われわれ末日聖徒イエスキリスト教会の会員は、これまで聖典に述べてあるところに基いて教育に関するわれわれの立場を採っている。教義と聖約の中には次のような啓示がのつてゐる。すなわち

「およそ、われらのこの世に於て達する英智の一切は、何にてもよみがえりの時われらと共によみがえるべし」

「さればもしある人ありて、精勵従順によりこの世に於て他の人よりも一層勝れたる知識と英智とを得ば、未来の世に於てそれだけ利を得べし」(教義と聖約百三十一章十八節十九節)

「人は無智によりて救われること不可能なり」と。
(教義と聖約百三十一章六節)

サウジイは次のように言つてゐる。彼はある荒れ模様の日に散歩をしてゐる時一人の老婦人に出逢つた。彼は挨拶のつもりで、今日はまことにひどいお天気だと、どちらかと言えば見えすいた意見を述べたところ、その老婦人は哲学者めいた返事をして言つた。私が思いまするに「どんなお天気でもないよりはましでございます」と。

自由の民は最高最善の教育を

「これと同じ様にどんな教育でも疑いなくないよりはましであるが、常に自由なるべき自由の民はいつも最高最善の教育を目ざして努力しなくてはならない。」

普週的教育がその国の工業と商業とを偉大にした貢献はいたるところに明瞭である。すなわち研究試験室に於て、農場に於ける増大した生産に於て、電氣的、物理的、化学的、工業的業績に於て、また人類の利益のためにも滅亡のためにも原子エネルギーの無限な力

を利用することに於ても然りである。

しかし真の教育がこの地球上に人類が存在する目的と目標に就いての意識を人の心の中に目覚めさせるためにこれまでにしてきたことからするかも知れぬところのもの、および真の教育がこれまで市民たる資格の標準を上げるために為したことまた米国の繁栄と平和と安全とに貢献することによつて如何に生活を一層幸福にするに役立つて来たかは、とうてい評価することができぬ程大きなものである。

学生に宗教的靈感を得る機会を

わが国の公立学校の学生がみな学ばねばならない課目は、彼らに靈性の発達と宗教的靈感とを得る機会を直接間接に与える学問の大切な分野を含んでいなければならない。このような学問を授けることによつて、歴史上危急存亡の時に宗教の果たした役割が如何に必要欠くべからざるものかまた宗教上の信仰に現われる靈的直観が多くの男女の生活の中で如何に重要であり得るか、また人間の偉大さと正直、誠実、謙遜、寛大、憐みのような性質とが如何に密切に係合しているかをわが国の学生が一層よく理解するに違ひないことを期待するのは筋が通つてゐることである。

われわれは、理想主義が一層多くなつて皮肉癖が一層少くなり、将来に対する健全な勇氣と信仰とが一層多くなつて悲觀主義と豫感的恐怖とが一層少くなることをわが国の学生に期待することができよう。われわれは、人種上のまた宗教上の差違についてもつと寛容になること、また反対の政治的見解を有つてゐる人々あるいはわれわれ以下の社会的經濟的水準にある人々に対してもつと尊敬をすること、また個々の男女が有つてゐる基本の侵すべからざる尊敬にもつと気がつくようになることを望めよう。またわれわれ社会の中にある不幸な人々に対して、われわれはもつと敏感な社会的良心、もつと大きな責任感の発達に貢献することもできよう。またわれわれは、おそらくそれと氣付かず青年男女をもつと神の近くへつれて来ることさえできよう。

私が、わが国の最も偉大な資産はその立派な男子と立派な女子であると云つてゐる時に、私はただ皆の人が知つて居り感じてゐることをくり返してゐるだけである。

憲法と人権尊重の章典によつて与えられてゐる個人の自由、およびアメリカ共和国の創立者たちがそのために戦ひ死んだこのほかすべての理想がこの資産によつて生きのこるのみならず、また全世界に及ぶ今日の文明の中にわれわれがいつくしんでゐる最良のものもこの資産によつて生きのこるのである。これらのものの保存は教育によつて出来なければならぬ。

わが教会の組織の眞の目的は

当教会は教育の味方である。当教会の組織の眞の目的は人類の間に真理を弘めることである。当教会の会員はみな勉学によつてまた信仰と祈りによつて學問を身につけ、なお徳高きこと、好ましきこと、よき聞えあること、あるいは褒むべきことをみなたずね求めるように論しを受けてゐる。このたずね求むることによつて会員たちは狭い範圍の独断や信条に局限されないのみならず、また無限なる者（神）の領域へも意のままに乗出すのである。

しかし知識を得ること、知識を実際に応用することとは別の問題である。智慧は知識の正しい応用である。そして眞の教育、すなわち当教会の味方する眞の教育は高貴なそして神のような性格を達させるために知識を応用することである。

人は歴史のまた数学の深い知識を有つこともできよう、また心理学、植物学、天文学の権威になることもできよう、また地質学や自然科学に関して発見されたあらゆる真理を知ることでもできよう。しかし人がこの知識と共に、彼をしてその隣人を正しく取扱ひわしめ、また彼の個人生活に於て善徳と神聖なことを常に行わしめるあの靈の氣高さを有つてゐないならば、その人は眞の教育を身につけた人ではない。

教育の目的は靈性上のもの

強く大きくは証

副監督 アイザックソン

若人達よ。あなた方の個人的な証はあなた方に大いなる幸福をもたらすであらう。かつてベツレヘムに嬰子として生れ給うたこの世の救主の神性に対する証、救主の教え、救主の生涯、救主のカルバリに於ける十字架上の死、救主の墓よりの實際的な復活に關する証はあなた

方に悦びをもたらすであらう。しかし救主の種々なる御業は何のためであらうか。それはあなたの方と私に永遠の生命をもたらすためである。この神權時代に於ける福音の回復、天父と御子が予言者ジョセフ・スミスを親しく訪れ給うた事についての証は貴方に幸福をもたらす。ジョセフは確に神の僕であつた。そしてあのすばらしい兄、ハイラムの如くジョセフは自らの血をもつてその証を結び固めたのである。これが眞実であるという証をもつてゐる若い人々にはその証がまさかの時に慰めの源となるであらう。あら

ゆる福音の教えの目的は信仰を増し、証を確立する事である。個人的な証なくして、我々の教えは熱情と靈感に欠けるものとなるであらう。

証は証をもたらし、眞信は眞信を生ぜしめる。我々は個人的な証をうけた後、その証を絶えず強めてゆかねばならない。我々はいままでに自身の生涯にあつて信仰を増す経験をいくつか体験したかもしれない。事実我々の多くは体験してゐるのである。また我々は奇蹟すら目撃したかもしれない。実に我々の中のある人達は目撃してゐるのである。我々の証は証拠と証明と啓示に基いてゐる活氣あふるる概念であらうとかつて誰かが云つた。証はいままで研究と考へを通して得られてきた。しかし我々の証が大きくならない様になると遂にはその証もなくなるのである。（千九百五十二年十月開催された半年毎の總會に於ける管仲監督のソート・ビー・アイザックソン副監督の演説よりの抜萃）

私の意見では、小学校から大学に至るまで、あらゆる教育の中で最も高貴な目的はすなわち公民たる資格と高貴な性格を教え込むことである。私は何百万という学生が吸収作用と推論とによつて、人間の性格は知的才能や社会的の特権よりも偉大であること、あらゆる決心は性格の現われであること、習慣は性格という建物の柱であることを会得させられていると信ずる。いつでも教育の目的は、経済上の目的であるよりももつと靈性上の目的でなくてはならない。

表紙の説明

オセ代目大管長 ヒーバー・ジェイ・グラント

ヒーバー・ジェイ・グラント大管長は、一八五六年十一月二十一日にユタ州のソルトレーク市に生れた。彼はジェディヤ・モルガンとラツチエル・リツジウエイ・アイヴィンス・グラントの息子である。彼は大きな活動家であり無限の勢力家である。しいたけられた人また貧しい人に非常な同情を持っていた。財界に於て彼は鋭い才能を認められていたが而も彼の生涯は常に教会の福祉と発展に捧げられていた。

一八八〇年に彼はトウイルラスターキ部長に召された。二年後一八八二年十月十六日彼は十二使徒に聖任された。

一九〇一年にグラント大管長は日本伝道部を開き、この伝道部より帰つてから彼はヨーロッパ伝道部を管理するように召された。そして彼は其処で三ヶ年間働いた。ジョセフ・エフ・スミス大管長が逝去された時ヒーバー・ジェイ・グラント長老は十二使徒会長であつたので一九一八年十一月二十三日支持を受けて教会の大管長になつた。

一九一九年十一月二十七日感謝祭の日ハワイのライエに於てグラント大管長により神殿が献堂された。この神殿は合衆国外に如

めて建てられた神殿で太平洋上の島々の聖徒達の為に備えられたものである。最も立派で美しい神殿の一つであるカナダのアルバータ神殿はグラント大管長によつて一九二三年八月二十六日に献堂された。一九二七年十月二十三日グラント大管長はアリゾナ神殿を献堂した。グラント大管長の時にクモラの岡とニューヨーク州セネカ郡フエイヤットのピーターホイットマーの農場が教会によつて購入された。一九四五年五月十四日の午後遅くヒーバー・ジェイ・グラント大管長はソルトレーク市の彼の住居で静かに平和の内に此の世を去られた。彼は晩年の五ヶ年間病氣であつたが、彼が彼の義務を遂行せんとする勇氣と決心は決して彼をひるませなかつた。彼が逝く少し前まで医者が許す限り毎日彼は事務室に出て職に就いたのであつた。葬式は五月の十八日金曜日に挙行されたがユタ州に於て未だ曾て葬式にこの様に多勢の人が集つた事はなかつた。彼は他の教会の代表者達にも尊敬され、葬式の行列が通過する時カトリックの中央寺院の鐘は鳴り、尼僧達は立止つて哀悼の意を表した。遠隔の地より有名な人々が彼に敬意を表する為に來たり、市中の店舗はその扉を閉ぢ、すべての人がこそつてこの偉大なる人が八十八才以上の天寿を完うして天の家に引取られたのを悼んだ。

第一の根本的な自然の律法は

平和を求め、それに従ふことである。

トマス ホツブス

人は平和を渴望し、平和を希望し平和のために努力するのであるが、しかし、生けるキリストによつて指示された道に従わなければ、決して平和はあるものではない。

マツケイ大管長

伝道部長メツセージ

本伝道部の成長と進歩の跡

一九五七年度の諸統計に現われた

伝道部長 ポール・シー・アンドラス



千九百五十七年の報告が全部入りましたから、今月は北部極東伝道部に關する二三の統計を考えて見ようではありませんか。

バプテスマの六三八件

千九百五十七年は、改宗者を得た結果に於て伝道部の歴史中最も成功した年でありました。日本、韓国、沖

繩人の改宗者が五百八十八人、記録にのつた小児が二人、アメリカ軍に属するアメリカ人が四十八人バプテスマを受けて昨年中に合計六百三十八件のバプテスマが行われました。

このメツセージについているグラフを見ると、伝道部が再開されてから十年間に当伝道部の中で行われたバプテスマの模様がよくわかります。

日本、韓国、沖繩の改宗者五百八十八人中、四百四十七人は日本で、百一人は韓国で四十人は沖繩でバプテスマを受けました。韓国の釜山支部は昨年中に五十一人の改宗者がバプテスマを受けて伝道部の首位を占め、次位は韓国京城支部の五十人、三位は東京中央支部の四十四人でありました。

千九百五十七年中に、世界中に散在している当教会の四十五の伝道部で約二万人の改宗者がバプテスマを受けたことに心を留めるの

は興味のあることであります。また何万という人々も当教会のステークホルダーでバプテスマを受けて、全世界に於ける当教会の会員は今や総数約百五十万人に達して居ります。

四標準聖典日本語訳完成

千九百五十七年度は、当教会の日本語の文献とその出版の分野で非常に意味深い年でありました。歴史上このたび始めて、当教会の四標準聖典が全部日本語で読めるようになりました。八千部の新訳モルモン經が六月に伝道本部へ届けられました。佐藤龍猪兄弟は千九百四十九年以来標準聖典を日本語に翻訳することに就いて孜々として働いて居りました。また十二月には「教義と聖約」高価なる真珠の三千部が届けられ、更に最高級革製本の三部合本書の二千部も伝道本部へ届けられて居ります。これに加えるに昔の「メツセンジャー」は「聖徒の道」に代わり、聖徒の道を第一流の出版物にするための印刷設備が購入されました。

建築資金千二百余万円

千九百五十七年中には、建築資金の募集に於て優秀な進歩が得られました。千九百五十七年十二月卅一日現在で伝道部の建築資金は総計千二百二十八千円に上りました。この金額の中、五百五十一万四千円は千九百五十七年中に募集したものであります。この合計の中、四百四十七万六千円は各地方部が募集し、米軍中の当教会員が百三十八千円を寄附いたしました。

また昨年中に、教会は旭川、東京南支部、高崎および京城の各支部でそれぞれ土地を購入しました。従つて当教会は現在十七の支部に加えるに伝道本部に於て土地を所有して居ります。来る数年の間に、各支部に於て良い教会堂の建築ができると思います。

新設加えて三十一支部

つい終つたばかりの昨年中に五つの支部が閉鎖されましたが、三の宮（神戸）、西の宮（神戸）および韓国京城に新しい支部が開設

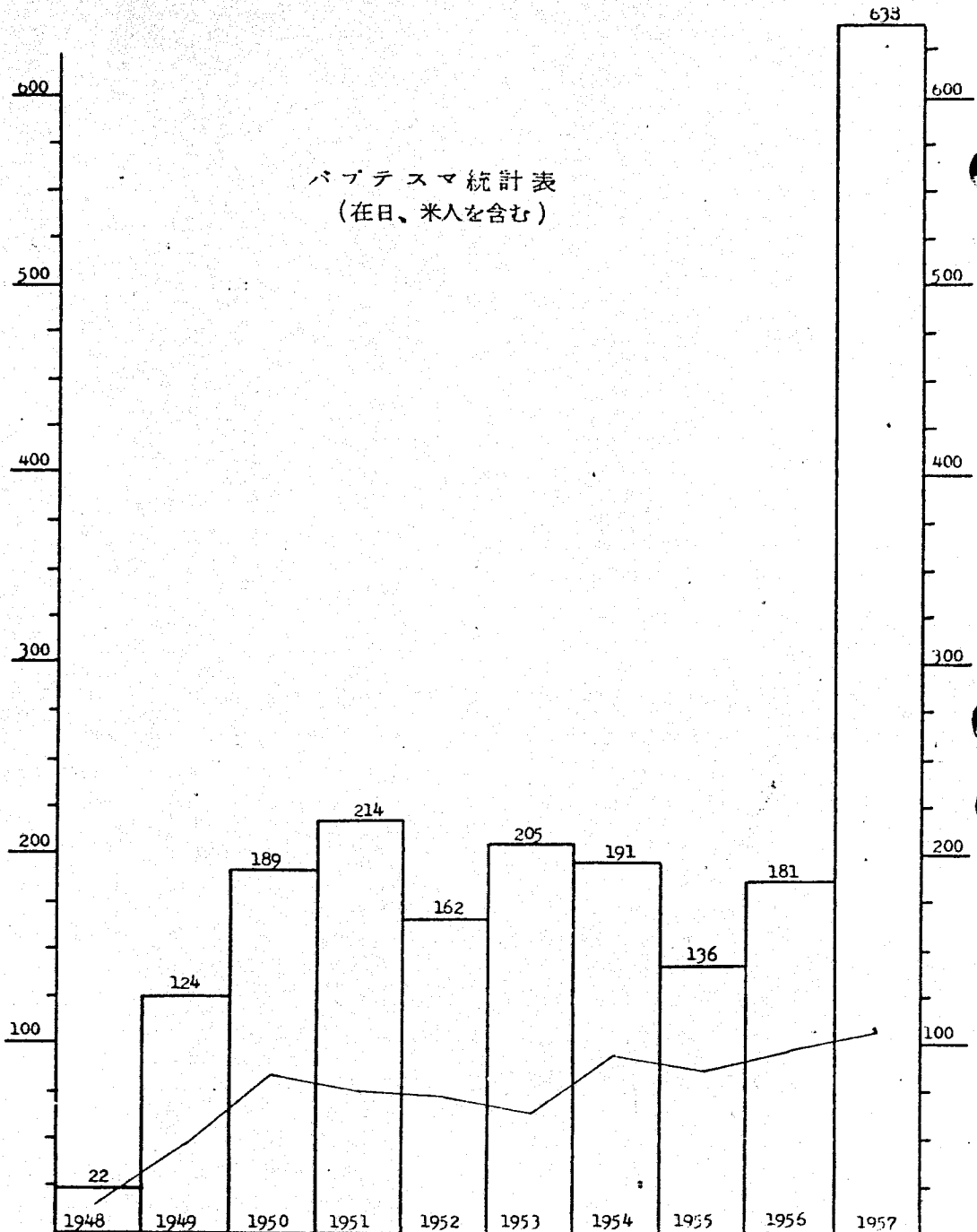
されました。これによつて、今や当伝道部には七地方部と三十一支部があります。

会員総数

二千三十五人
当伝道部の会員総数は千九百五十七年末に二千二十五人に上りましたが、その中千九百二人が日本人、韓国人、沖縄人であつて百三十三人はアメリカ軍と共に東京に居る者であります。実際には約千五百人の当教会会員がアメリカ軍と共に檀東に居りますが、この中百三十三人だけがその会員たる籍を当伝道部へ移されたのであります。アメリカ軍と共に居る会員を数えなくても、千九百五十七年末には日本に千六百七十八人、韓国に百七十六人、沖縄に四十八人の会員がおりました。

宣教師百六人

バプテスマ統計表
(在日、米人を含む)



棒線は年末に於ける宣教師数

また宣教師の数は千九百五十六年末の九十五人から千九百五十七年末の百六人と上りました。その中九十七人がアメリカ又はハワイからの宣教師で、九人が日本の支部から出た専任宣教師であります。またこの九人の中八人がアメリカ軍の中に居る当教会会員からの寄附によつて援助を与えられて居り、のこりの一人はアメリカに居る会員によつて援助を与えられて居ります。

会員の男女性別比較

今まで当教会に加わつた人数の中、女性の方が男性よりも多く、日本韓国沖繩に於ける千九百二人の会員中千一百一人（五割八分）が女性で八百一人（四割二分）が男性であります。伝道部が日本で再開されて以来一般に女性の方が男性よりも多く教会に加わつて居ます。千九百五十七年十二月卅一日現在で、六百五十二人の男性会員に対して千二十六人の女性会員がありました。つい終つたばかりの昨年中に日本で二百七十五人の女性改宗者がバプテスマを受け、百七十二人の男性改宗者がバプテスマを受けました。この一般的傾向は沖繩でも明らかに間違ひのないところで、沖繩では今三十四人（七割一分）の女性会員と十四人（二割九分）の男性会員があります。しかしながら、韓国では千九百五十七年十二月卅一日現在で女性よりも男性が遙かに多く教会に加わり、四十一人（二割三分）の女性会員に比べて百三十五人（七割七分）の男性会員があつたことに注目するのは興味あることであります。千九百五十七年中には八十一人（八割）の男性と二十人（二割）の女性がバプテスマを受けて教会に加わりました。

神権保持者三七一一人

千九百五十七年およびその年末には、全伝道部を通じて神権者がすぐれて多くなつて、伝道部には三百七十一人の神権保持者がありました。その内訳は長老六十四人、祭司八十二人、教師六十七人、執事百五十八人であります。長老六十四人中五十八人が日本、六人が韓国、祭司八十二人中七十三人が日本九人が韓国、教師六十七人

中六十三人が日本四人が韓国、執事百五十八人中百二十七人が日本三十一人が韓国、そして三人が沖繩でありました。

千九百五十七年中に、百七人の男子が執事の職に、三十一人が祭司の職に、そして十八人が長老の職に按手聖任されて合計二百件に上る神権者の按手聖任が昨年中に伝道部で執り行われました。比較のために記すと千九百五十六年には五十七件、千九百五十五年には三十六件の神権者の按手聖任が執り行われました。千九百五十八年には当伝道部の歴史上始めて神権者定員会を組織しようと計画しております。

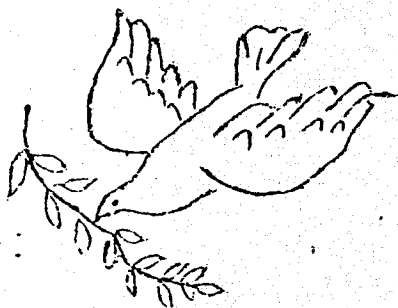
会員の結婚状態を見る

結婚に関する統計もまた非常に興味深いものがあります。千九百五十七年中には合計五十人に上る会員が結婚しました。その中十七人が男性会員、三十三人が女性会員であつて、昨年中結婚した十七人の男性会員中十六人までが教会員と結婚し、一人だけが非教会員と結婚しました。また昨年中結婚した三十三人の女性会員中十八人（二人は当伝道部以外の会員と結婚）は教会員と結婚し十五人は非教会員と結婚しました。

上記の統計が示すように、千九百五十七年は当伝道部内の教会員にとつて比較的大きな成長と進歩の年でありました。

千九百五十八年は確かに

もつと成功を収めるに違ひないといふいろいろな事があります。本年福音を實踐し、神の王国を築くにあたつてあなたたち各自が主が祝福したもうことを心から祈り奉る。



家庭内での

愛の在り方

夫婦愛と親子の愛について

マーク・イ・ピータソン長老

普通を考えますのに私は家庭の成功の基礎は家庭内のお互の思いやりにあると思います。そしてその思いやりは夫婦間の思いやりが先づ第一であります。あなたはお互の交際を思いやりを土台として出発した事を憶えているでしょう。

あなた達夫は、奥さん方を求めた時、彼女等にとつてよきつれあいとなる為最善を尽し、彼女等を伴つて外出し楽しい時を与え彼女への讃辞を惜しまなかつた事を憶えているでしょう。あなたは決して彼女等を批判したり当惑させなかつたでしょう。何となればそのようにすれば決してよい婦人に気に入られないから。そこであなたは常に全力を尽くしてその若い婦人にあなただけ彼女にとつてやさしい好ましい、完全な思いやりある、よきつれあいである事を確信させる為出来るだけの努力を傾けて来たのでしよう。

あなた方御婦人は如何にこれに答え、そのようになつれあいの思いやりが貴方の全生涯を通じて継続するものと望んで結婚すると共に決定した事を記憶しているでしょう。

○・・・夫婦は互に相愛すべし・・・

その時のお互の気持は今何処にあるのですか？あなた達御主人及び奥さん方は今日も真のよきつれあいですか？あなたは共に何かに興じますか？あなたは共に外出して楽しい時を持ちますか？あなたは共に働きますか？あなたは共に神を礼拝しますか？あなたは共に

でない限り尊敬の念は消失するであろうことを憶えて曾て持つた処のお互の高い尊敬の念を持ち続けていますか？

主は家庭内のつれあいの精神に就て言及して居られる。主は救世と聖約四十二章二十二節に次のような大いなる誠命を与えられた。

「汝ら誠心を以て妻を愛してこれと結び合うべし。その上に共に愛着することなかれ。」

私はこの誠命は同様にあなた方御婦人にもあてはまると信じます。あなた方は次のように受取る事が出来ます。

「汝ら誠心を以て夫を愛してこれと結び合うべし。その他の者に愛着することなかれ」

そして主が夫と妻に全心を以てお互に愛し合えと命じた時はそれは完全な愛を意味しそこにはいささかの後退または制限があるべきではない。更に誠命の第二の部分「結び合うべし」と言うのは私達はお互によきつれあいとなる事を意味していると信じます。主が我々がそれぞれ夫及び妻に結び合うべしと言われる時、それは我々がお互に愛し合つて楽しく希望を持つて幸福になる事を意味して居られると信じます。

○・・・その他の者に愛着するな・・・

それから最も強調された最後の部分「その他の者に愛着することなかれ」と言う言葉がある。これはすべての競争相手を取除く。如何なる既婚の男性と雖も妻以外の如何なる女性に對するにせよその心に向けた者はその限りに於て全能の神に叛いた事となりまた如何なる既婚の女性と雖も如何なる男性からにせよその心を受入れた者は神慮を無視し天の律法を犯した事になります。

いま若しあなたが此の律法を破つたらその答は何でしょう？スティーヴン・エル・リチャーズ副管長は昨日扶助協会に於てそれをあなた達に与えました。律法を犯した時の答は何でしょう？若しあなたが安息日の律法を破つたら、その答は更に犯す事ですか？

しうか？律法を犯した場合の答えは只一つ、それは悔改めであり
ます。そして若しあなたが「汝ら誠心を以て妻を愛してこれと結
合しべし。その他の者に愛着することなかれ」の律法を犯した時、
その答は離婚ですかそれともさんげと悔悟の精神を以て悔改める
ことですか？

○・・・親子の愛は誘惑への要塞・・・

家庭の愛の中にもう一つの根本的な関係（結び合いの精神）が
ある。それは親子の關係である。私はあなた方御両親の多くの者
が恐らく若いお子さん方の上におそいかかつて誘惑を自覚し
ていないと思います。あなた達御両親の多くが夢にも想像しない
罪があなた方の御子さん方に及びつゝあるのです。これは誠に恐
ろしい事で若し彼等がそれに負けたら深い地獄に落ち込んでしま
うのです。そして親としてのあなた方の心を打ちこわしてしまうの
です。親子の間の愛情はこれ等の誘惑に対する要塞となり彼等を
救うのであります。

○・・・子供達の良い仲間ですか・・・

お父さん達あなたは進んで息子さんのよい仲間となりますか？
彼等はあなたを必要としあなたに求めているのです。お父さん達
は若し息子の救いの為に是非それが必要であると知つたら喜んで
一日に一時間を息子達と過しますか？

おい、私はあなた方のうち多くの者がそのひまがないと言うで
あろうことを知っています。私はあなたの方の或者が仕事があり
忙しくてまた外にも決められた用事があつて手が放せないと言う
でしょうと知っています。けれども私は此の世の中であなたの子
息さんに比較出来る程あなたにとつて重要な仕事は何もないと言
いたい。若しあなたが息子さん達の靈魂を救う為に息子さん達の
よい仲間となる事が出来ない程忙しいとしたら、あなたは忙がし
過ぎます。そしてそれを調整する必要があります。若しもあなた
が息子のよい仲間となり教会の標準（模範）を保ち息子があなた

が守っているこの高い原則を見つめている時愛情を以てこれ等の標
準を教えるなら息子はあなたとこれ等の原則に対し尊敬の念を持ち
かくしてあなたは息子を高い救いの道に就かせる事が出来るでし
う。

あなた方お母さんもまた同様に娘さんのよい仲間となつて娘さん
を教えなさい。数週間前私が汽車に乗つて家に帰る時同じ車の中に
二人の小さい娘さん達を連れた若いお母さんが居りました。それは
長い旅だつたので小さな娘さん達は眠きて来てだをこね始めました。
このお母さんはきつくしつける事しか知らないようなお母さんでし
た。そのしめ顔は若し笑つたらこわれるに違いない程きびしい頂
でした。彼女は娘達に悪い時間を与えまた娘達は彼女に悪い時間を
与え皆がつまらない時間を持つたのでした。

○・・・列車中で見た二つの好例・・・

それから私は夕食をとる為に次の車を揺つた時、私はそこに同じ
ように二人の娘を持つた他のお母さんに気がつきました。そこには
前述のようなふんいきはありませんでした。そこには喜びと笑いと
幸福がありました。何となれば同じ汽車で同じ長途の旅であるに拘
わらず二番目のお母さんは小さい娘さん達と遊んでいたからであ
ります。彼女は娘さん達にとつてよい遊び仲間でありました。私はそ
の遊びの途中で小さな娘さんの一人がお母さんに抱きついて「母
さん、私はほんとに母さんが大好きだ」と言っているのに気がつきま
した。それからまたお母さんは遊んであげていました。

私はこの母は世のすべての母にとつて何とよい模範ではなからう
かと思ひました。若し母親がその子供達が小さい時からよい仲間
になつてあげていたら子供達はどんなに素晴らしい感化を受ける事
でしょう。そしてお母さん達はその子供さん達が成長してもこの方法
を変えてはいけません。続けて彼等のよい仲間となりなさい。そし
てあなたがその愛を与える時彼等はあなたを愛し敬い、あなたの忠
告を求めるようになるでしょう。そして彼等が成長した後あなた

は彼等がその遊びや心配ごとの中に在つて常にあなたの処に来て「お母さん私はあなたを愛します」と言う言葉を聞くでしょう。

○・・・お互に仲間としての思いやりを・・・

家庭に於ける愛はお互に仲間としての思いやりから来ます。夫と妻はそれによつて結ばれます。またお母さんとお父さんは彼等の息子や娘達を適切な仲間のようないやりで救うことが出来ます。私は彼等がそのようにするであらうことをへりくだつてイエスの名に於てお祈り致します。アーメン
(十二使徒評議員会員)

GEMS OF THOUGHT

万人の能力に

適応する智慧の言葉

大祝福師 ハイラム・スミス

大祝福師ハイラム・スミスがノーヴーにて述べた説教より
の抜萃、千八百四十二年六月一日「タイム・エンド・シリーズ」
誌上に公表、ハイラムスミスは千八百二年二月九日に誕生、千八
百四十四年六月二十七日に殉教)

我々は聖徒と呼ばれるにふさわしくない位虚弱であらう。智慧の言葉は「聖徒と呼ばれ或いに聖徒と呼ばれ得る」すべての人々の能力に適応するものである。智慧の言葉が重要でないと云う如何なる人の教えにもた如何なる長老の言葉にも耳を傾けるなかれ。なんとになればそのよりな人はついにはもろくもその立場をくつがえされてしまふからである。私はゆるぐ事のない、協道にそれる事のない道のみが人を神の王国に救い得るといふ事を知っている。

・・・強き飲料は良くない・・・
主は我々に強き飲料はよくないと仰せになつて居り給う。主がよくないと申される時によいと云うのは誰か。「私は葡萄酒または強き飲料をのみ事ができる。そしてそれは私に何ら害を与えない」と云う人は賢い人ではない。しかしある人は云うであらう。

「私は強き飲料がよいものだ」といふ事を知っている。何故ならば私がある時に疲れ果て、本当に力もなく弱つていた時に強き飲料によつて元気づけられたからである。私が強き飲料によつて元気づけられたという事だけで私には充分な証明だ」と。

そのような人にとつてはそうであるかも知れない。しかし賢い人にとつてはそうではない。何故ならばこの種のすべての強き飲料はそのきゝめが肉体に作用しない様になると多量の疲労をもたらしからである。しかしそのような人は益をうけたという事を知っている。然り、益をうけた。財産を投げ出したその人も現在の困難から解放されたを知っている。しかしこの一時的な解放はその人をもつとひどく束縛のくさりをもつてしめつけるだけである。主は強き飲料は腹のために与え給わず、身体を洗い清めるために与え給うた

・・・タバコは体のためにならぬ・・・
「またタバコは体のためにならず、また腹のためにならざれば、人間のために良きものにあらざして熟練と判断とを以て用うべき、打身とすべての病める家畜に利く一種の薬草なり」と仰せになつている。

タバコは吐き気を催させ、悪臭を発するいまわしいものである。「自分はタバコを使用すべきである」と考えているすべての人に私は驚きを感じる。特に長老の職にまで高められた人がタバコを食べたりのだるする事は彼にとつて不名誉な事であり、その長老は自らの職にふさわしくない。その人は先づ最初に智慧の言葉を守る

事を学びそれから他の人に教うべきである。神はタバコを使用する人を繁栄させ給わないであらう。

・・・熱い飲料を飲まぬ理由・・・

また我々は「熱き飲料は体や腹のためにならず」とも告げられている。この啓示が意味するところは何かと不思議に思う人が多くあり、果してこれは茶やコーヒーを指すのかどうかといふかる人が多くある。熱き飲料とは茶やコーヒーをさすと私は云う。どうして我々はしばしばだるいのか、それは我々が智慧の言葉を破るからである。智慧の言葉を破ると病気が我々の体の機能をむしろ我々の理解をくもらせるのである。そして我々は神につける事を悟る事ができなくなり、また悪魔が優勢となつて誘惑におちいるのである。

これらの事柄を固く守るようにしよう。聖徒は賢明であらう。愚かな事をやめて、神の誠命をかたく守ろう。そして今も永世にも大いなるエホバの祝福に与かるうではないか。

贖いと救いと

栄光をもたらす福音

オルソン・エフ・ホイットニー長老

「モルモン教」はこの神権時代にあつて福音の回復につくしている。しかしそれがすべてではない。「モルモン教」は神がかつて人に語り給ひ、天よりこれらの救いの原則と力とを附与し給うたあらゆる神権時代にあつて福音そのもののためにつくしているのである。現在の神権時代はアダムの時代から今に到る迄あつた数多くの神権時代の一つに過ぎない。

古代の十二使徒によつて宣べ伝えられた福音はさながら今日と同じく回復された福音であつた。福音は使徒達の時代の前にこの世にあつたのである。かつて軽べつされた「クリスチャン」の信仰であ

る「モルモン教」の理想は、神の偉大な計画である。人によつて与えられた名前に重大な関係があるだろうか。真実な事はあだ名でもつて呼び捨てられ、処分されてしまふものではない。宝石の性質は宝石がごみやほこりで覆われていても変らない。ダイヤモンドがたとえあなたの方の足許のほこりの中できらめいていてもまた女王の王冠にちりばめられて輝いていても、ダイヤモンドはダイヤモンドに違ひないのである。「モルモン教」は十九世紀の産物ではない。ジョセフ・スミスもまた他の如何なる人間もこの「モルモン教」を創めたのではない。「モルモン教」と呼ばれるものは永遠なる福音である。あらゆる時代の宗教である。人類の救ひに対する神の偉大な計画である。そして単に人類を救うための計画であるのみならず、人類がもし完全に従うならば最高の栄（神の位）にまで人類を高めるところのものである。

福音には三重の力がある。福音は贖いと救いと栄光とをもたらすが、あがないとは復活の事である。しかしそれだけでは充分と云えない。人が墓よりひき出されるだけでは充分ではない。善人であれ、悪人であれ、すべての人は復活するのである。しかし復活は救いではない。また救は最高の栄に進み行く事ではない。

墓よりあがなわれた多くの人は、肉体の中になしたその惡しき行いの故に最後の裁きの際にその身も霊も神の御前から断ち切られる。また多くの人は救われるであらうが、しかし最高の栄に進み行くに充分でない栄光をうける。

神の最大の賜物である永遠の生命に与る機会が今日まで人類に幾度も幾度も一連の神権の時代にあつて与えられて来た。所でこの神権の時代は最も大いなる神権時代であり且つ最後のものである。この世につける演劇の最後の幕即ち「大団円」に相当する神権時代が今開かれているのである。そしてこの神権時代にあつて創造の曉に始り今日まで続けられてきているこの地球につけるすべての神の大

いなる御業の輝かしき終末がもたらされるのである。(一九〇六年から一九三一年五月十六日に亡くなるまで十二使徒評議員会員であつたホイットニー長老の説教からの抜粋)

質問欄

動物は復活するか



「質問」

動物は霊を持つか。若しそうであるなら、動物は復活に与るか。又動物はどこへ行くのか。

「解答」

○・・・動物も順いによつて復活する。

この質問に対する簡潔な答は、動物は霊を有し、牧主のあがないによつて、不死不滅の生命の祝福を享受するために復活するということである。種々なる翻訳と写しを通して現在の我々にもたらされている聖書の中には、はつきりと動物界の不死不滅性に関しての事柄が見出されない。しかしながら、動物界の永遠性について証詞する若干の聖句が今でも残されている故、こゝで引用してみよう。そうした聖句の中には次の如きものがある。

「斯天地および其衆群悉く成ぬ。エホバ神地と天を造りたまえる日に天地の創造られたる由来は是なり。野の諸の灌木は未だ地にあらず野の諸の草は未生ぜり其はエホバ神雨を地に降せたまわず亦土地を耕す人なかりければなり。」(創世紀二章一節、四節一五節)

死がこの世にもたらされる前、主はアダムとイヴのために庭園を

お与えになられ、その中に、植物のみならず、あらゆる種類の生ける動物を置きたもうた。アダムが誠命を破つて罪を犯した時、地上にあるすべてのものは、アダムとイヴの様に死に屈服するものとなり、かくして、地球自体もこの墮落に与つたのである。

予言者ジョセフ・スミスに新たに与えられた聖典の中に墮落前、及び墮落後の状態がはつきりと示されている。これはモーセによつて書き記された説明である。

「さて見よ。よく聞くべし。われ主なる神の天地を造りたる日に天地の創られたる時、天地の生成したるはかくの如し。野のすべての木はいまだ地にある前にして、野のすべての草はいまだ生えざる前なりき。そはわれ主なる神、わが語りしすべてのものを、これらはいまだ地の面に自然に在るに先だち霊として創りたればなり。またわれ主なる神、雨を地の面に降らせず、われ神すでにとごとく人の子らを造りたるも、いまだ土地を耕す人なし。そはわれ天に於て彼らを造りて地の面にも水の中にも空の中にもいまだ肉ある者なかりければなり。されど、われ主なる神、言を出したれば録地より上り来りて土地の面をあまねく湿したり。」(モーセの書 三章四節一六節)

この事柄をもつと明確にされるために、主は次のようにつけ加へにうておられる。

「われ主なる神、人の観るに美しきすべての樹を自然に土地より生ぜしめ、かくて人これを観るを得たり。このすべての樹もまた一種の生ける「霊の結合体」となりぬ。そはわが創りたる日に靈なりければなり。それは、わが神それを創りしその世界に、まことにわれが人の用いんために備えたるすべてのものすら創りしそのまま在りたればなり。而して人はその食うに善きことを観たり」(モーセの書 三章九節)

主は福千年に関する多くの事柄や、福千年に先立つて生ずる出来事等について予言者ジョセフ・スミスに啓示したもうた時、次のよう

な御言葉を与えられてゐる。

「また誠にまことにわれ汝らに告ぐ。この「福千年」過ぎ去りて人々再び彼らの神を拒み始める時、その後われ僅の間の地を助けおくなりやがて終末は来り、天地は焼き尽されて過ぎ去り、新しき天と新しき地とあらん。すべての古きものは過ぎ去り、天地すらも、またその中にあるすべてのものも、すなわち人、獣、鳥、魚、海の魚も万物ごとく新しくならん。されど一筋の髪の毛、一粒の微塵といえども失われることなからん。それらのものは、皆わが手によりて造られしものなればなり。」

(教義と聖約二十九章 二十二節―二十五節)

○・・・「四つの活物」とは何を意味するか。

一八三二年三月のある日、教会の会員たちと共に集まつていた時、予言者ジョセフ・スミスは次のような質問を尋ねられた。(同じ節の中に)語られている四つの活物(ヨハネ黙示録四章六節)をどのように理解したら良いのでしょうか。この時のスミスの答は次のようである。

答。それは黙示者ヨハネが神のパラダイスなる天、および人と獣と、這うものと、空の鳥との幸福を誌すに用いたる表象的言ひ表しにして、霊界のものはこの世のものの象にして、この世のものは霊界のものの象なればなり。すなわち、人間の霊は人の身体の象にしてまた神の造りたまひしあらゆる獣およびその他の生物の霊も皆かくの如きを誌せしなり。」(教義と聖約七十七章 二節)

再び予言者はヨハネの黙示を評釈しつつ次のように云つた。

「ヨハネは天上に奇妙な顔付の動物を見、又天にて神に栄光を与えつつあつたすべての動物を見た。諸君はこのことを如何に証明するか。(ヨハネ黙示録五章十三節を参照せよ)「我また天に、地に、地の下に、海にある萬の造られたる物、また凡てその中にある物の云えるを聞けり。曰く「願くは御座に坐し給うものと仔羊とに讃美と尊崇と栄光と権力と世々限りなくあらん事を」

「莫大な数にのぼるちがつた形の動物」

「私はヨハネがそこに極めて多くの地球の如き天体から救われたころの莫大な数にのぼるちがつた形の活物を見たのであると仮想する。それらの動物(活物)は我々の考えも及ばない奇妙な動物である。即ち、すべての動物が天に見られたのであろう。その大きな目的はヨハネに天に何があるかを示すためであつた。ヨハネは、神が自ら造りたまうたすべてのもの――獣、鳥、魚又は人間でも――を救ふことによつて栄光を現わしたもうたということを学んだのである。神はそうしたものと共に自ら栄光を現わしたもうたのである。」

ある人は「私は獣の救いなどというものを信ずることが出来ない」というかも知れない。この言葉を貴方がたに語る人は、必ず啓示は真実でないと云う人である。ヨハネは神に栄光を与えている獣の言葉を聞き、それを理解したのである。獣を造りたまうた神はそうした獣の語るすべての言葉を理解したまい、四つの活物(動物)は、創造の目的を成就せしめ、且つ完全であつたが故に他の世界より救われたところの最も崇高な四匹の動物を意味するものであつた。これらの動物はその属する世界に於て天使の如き存在であつたのである。我々はこうした動物がどこから来たのであるか知らされていないので、私は知らない。しかし、これらの動物は神を讃美し、神に栄光を与えるヨハネによつて見られ、且つその声も聞かれたのである。」

○・・・復活後の動物は何処へ行くか

獣、鳥、及び魚、その他すべての創造物が復活後、何処へ行くかということに関して、我々は一つの考えのみを云うことが出来る。ヨハネは神の御前にて動物の多くを見た。故に、これらの動物が全く人間の如く種々なる王国、日の榮、月の榮、星の榮に入れられるということが考えられるのである。我々はこれら各王国にこれらの動物たちが割り当てられるであろうということを信ずることが出来るのである。

ニユース

教会の発展

ルマ ソニー長
老は合衆国西中
央伝道部シエリ
ダン(ワイオミング)支部教会堂
を献堂した。

九月十二日、ジェー ルーベン
クラーク ジュニア第二副管長は
教会の福祉計画のタイムバノゴス
倉庫を献堂した。

大管長会は教会の東ドイツ伝道
部を今後北ドイツ伝道部と改名す
ると宣言した。

九月十四日、十二使徒会補助ア
ルマ ソニー長老は合衆国西中央
伝道部ランダー支部(ワイオミン
グ)の教会堂を献堂した。

九月十五日、教会で第二四七番
目のサンマテオ(カリフォルニア
)ステーク部がバロ、アルト、ス
テーキから分離して組織された。
メルヴィン・ビ・ビケリング長老
がステーク部長にウイリヤム・エ
ル・ストツカー長老及びウイリヤ
ム・スタンフオード チューラン
ト長老が副部長に支持された。
九月十八日、十二使徒会補助ア

九月二十一日、マルヴィン・エ
ル・パフ長老はY M M I A管理総
局に召された。

バートランド・エフ・バリソン
長老はデゼレト日曜学校協会に
召されたと発表された。

九月二十二日、十二使徒会のエ
ズラ・タフト・ベンソン長老は合
衆国東伝道部のメツチエン(ニュ
ージャージー)支部教会堂を献堂
した。

十二使徒会補助ジョン・ロング
デン長老は京ロングビーチ・ステ
ーク部のレークウッド及び第二レ
イクウッド・ワード部の教会堂を
献堂した。

サンルイス・オビスボ・ステーク
部がサンタ・バナバ(カリフォル
ニア)ステーク部から分離し

て組織された。アーサー ジェー
ガドフレイ前サンタバナバステ
ーク部長が新部長として又デビ
ド・ビクモア長老及びハロルド・
リビングストン長老が副部長とし
て支持された。新ステークは第二
四八番目である。

九月二十八日、大管長会は前オ
グデン市長で現在ソルトレークに
居住しているデビド・エス・ロム
ニー長老をエイ・リウス・エルグ
リン部長の後任として合衆国西伝
道部を管理するように任命すると
発表した。ロムニー長老はニュー
ジーランドの歸還宣教師である。

彼は五年間、オグデンの高等評議
員会の会員を務め最近モニーニ
メント パーク ステーク部の大
祭司定員会六年間の務めから解任
された。彼は東オグデン ステーク
部のオグデン山ワード部の前監
督である。今度伝道部に召された
時彼は日曜学校教師及び神設区域
の案内者であった。ロムニー夫人
も伝道部に行つて自ら夫に同
伴するであろう。夫婦の出には二
人の成長した子供が居る。

九月二十九日、教会の第二四九
番目のステーク部モニーメント・
パーク西ステーク部がソルトレー

ク市のモニーメント パーク ス
テーク部から分離して組織された。
モニーメント パーク ステーク
部第二副部長のフランク シバ
ーグ長老がステーク部長に、エル
ネスト・エイ・ネルソン長老及び
ジョン・フォールソン長老が
副部長に支持された。新ステーク
部の会員数は約五六〇〇名である。

(註)
「教会の発展」は今後毎号連載
して当教会発展の過程を知る資
料に致します。

大神権者 指導者会

中央地方部に開かる

十二月二十九日、午後三時半よ
り伝道本部に於て、伝道部長会全員
及びシン地方部長出席のもとに、
伝道部初めての大神権者指導者会
が開かれた。集う地方部内の大神
権所有者は実に十六名、伝道部開
設以来かくのごとく多勢の大神権者
が一堂に会したのは初めての事で、
ことに意義深く、伝道部も成長
したという印象を受ける。しかし
伝道部であつても九十六人で構成
される長老定員会があつてよいは

すである。にもかかわらず長老定員会はまだこの伝道部にはない。まだまだこの伝道部は小さいと云うわけである。

伝道部長はこの長老定員会も近々組織したいと言葉をもらわれているので、やがて組織される日もやって来よう。その為には兄弟達一人一人が臨固たる信仰をもち、一日も早く大神擡者とならねばならぬ。

さて、指導者会はアンドラス部長の管理、司会によって始められ、ノーマン シヤムウェイ長老、テ

評議員活動開始

十二月二十九日に聖任された四名の評議員はその後毎週伝道本部に於て評議員会を開催、各支部の訪問計画や次回の指導者会の計画をねり、地方部長の助言者としての活動を開始した。下の表に示した通りに、第一回、第二回と東京―横浜地区の巡回計画を発表、各支部に於てすでに集会を管理し、種々な話しや、あかしをたて、また種々の助言を支部の役員や会員に与えている。

ルホード長老、シン長老よりそれぞれの立場より、話しをされた。今回は主に、支部長会員に必要な知識を与える事に力をそそぎ宣教師と支部長との関係報告書の作製等、身近にしかもすぐ必要な諸事について教授された。

この指導者会は毎月第四日曜日定期的に集会を開く事を決める。新に召された評議員の支持が集会時行われたが、閉会後聖任式があり、左のとき順位を定められた。奈良兄弟、高木兄弟、佐藤兄弟、野口兄弟。

評議員略歴

奈良 富士哉兄弟

一八九八年五月十日生れ。出身は秋田県。一九一五年七月一六日バプテスマを受く。一九一六年二月十三日、執事、一九二〇年二月一日祭司に聖任。

一九二三年一月一四日、ロイド・オー・アイビー長老よりメルケゼデク神権の長老に聖任される。目黒支部長、第二支部長、中央支

部長と実に六年間支部長を歴任

高木 富五郎兄弟

一八九四年五月二十七日、北海道小樽に生る。一九一五年六月一日バプテスマを受く。一九一六年一月二日、執事。一九一六年五月八日、教師に聖任。

一九四九年十一月八日、アンドラス長老よりメルケゼデク神権の長老に按手聖任。池袋支部長、第

一支部長、北支部副支部長を歴任。

佐藤 龍猪兄弟

一八九九年十月一六日生れ。愛知県鳴海の出身。一九四六年七月七日バプテマを受く。一九四七年七月八日、執事に任ぜらる。

一九四九年六月一二日、十二位使故マシュー カウリーより長老に按手聖任される。第二支部副支部長、中央支部副

第一巡回表

名	前	支部	年月日
1	奈良富士哉 野口善二郎	横浜支部	1958-1-19
2	高木富五郎 佐藤龍猪	東京西支部	1958-1-26
3	奈良富士哉 野口善二郎	東京南支部	1958-2-2
4	高木富五郎 佐藤龍猪	横浜支部	1958-2-9
5	奈良富士哉 野口善二郎	東京中央支部	1958-2-16

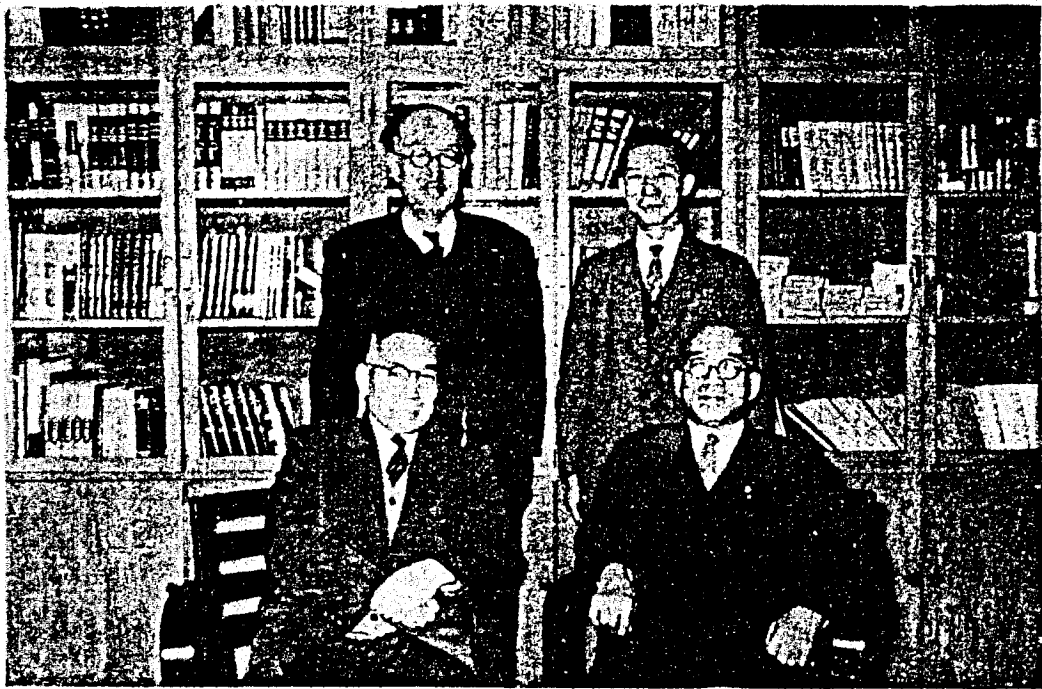
第二巡回表

1	奈良富士哉 高木富五郎	横浜支部	1958-2-23
2	佐藤龍猪 野口善二郎	東京西支部	1958-3-2
3	奈良富士哉 高木富五郎	東京北支部	1958-3-9
4	佐藤龍猪 野口善二郎	東京南支部	1958-3-16
5	奈良富士哉 高木富五郎	東京中央支部	1958-3-23

右の写真前列左奈良兄弟右高木兄弟後列左佐藤兄弟右野口兄弟

て働く。

* * * * *



支部長を歴任。

野口

署二郎兄弟

一九一六年

四月十日生る。

東京の出身。

一九四九年

九月一七日バ

プテスマを受

く。

一九四九年

十一月八日執

事。

一九五一年

月に教師。

一九五一年

十一月に祭司

に聖任される。

一九五二年

十一月二日、

ドエイム・エ

ム・アンダセ

ン長老よりメ

ルケセデク神

権の長老に安

于聖任される。

第一支部の

副支部長とし

心の満ちた名古屋大会

新年スキヤキパーティ。一月二日の午後のひととき出席者十六名ではありましたが楽しい新年の集いを持ちました。

MIAの支部大会。二十二日はタレントの夕としての支部大会を持ちました。歌、器楽独奏

(琴、オルガン)、手品、演劇部の発表と宣教師四人の寸劇と多く

の人々のタレントの深さを知り又出席者の凡てを笑いの渦の中に

まき入れた楽しい一夜を過ぎました。この夜は小雪のちらほらした

夜でしたが四〇名の出席者でした。サンドイツチ。扶助協会の手

によって支部大会の昼食用に野菜ハムサンドイツチを約六〇人分用意致しました。

支部大会。二十六日、テーマは「人は無智にして救われること不可

能なり」(教養と聖約一三章六節)九時より神楽会、扶助協会が

フーパー地方部長、ライト姉妹の管理により開かれました。

十時三〇分よりの一般大会は柳田兄弟の司会により前世(日坂、姉

現世(伊藤、兄)復活、福千年(中島、姉)裁きと栄光(松浦、姉)地方部長フーパー長老の話がありました。(出席者六六名)

聖餐式と証詞会、一時三〇分より成田兄弟司会により各人の強い証詞を聞く事が出来ました。昨日

バプテスマを受けられた中島好子姉妹の按手礼がフーパー長老によつて施されたが彼女は一〇二番目の

当支部の会員です。証詞の後で

原稿募集

各支部の活動状況

証詞

詩、短歌、俳句

各支部の集會、証詞の筆者の写真等

送切 毎月末日まで

送り 先

港区麻布広尾町十四の二

末日聖徒イエス・キリスト教会

聖徒の道編集部

主題についてアステン長老の話がありました。

支部大会には古い会員の出席は非常に少なくて残念でしたが出席者一同は盃の糧を一杯に頂く事が出来ました。満されたる心にて会を閉ずる事が出来ました事を心より感謝致してをります。(松浦美代子)

フーバー長老送別会

一月十五日、(成人之日)、豊中大池校に於て岡町、三宮、西宮の三支部合同のスポーツクイズ、ゲーム、ダンスの会あり、参会者八十三名。

一月十九日、午後神殿の重大なる儀式である所の死者のパブテスマの必要性を強調し、糸図調べの仕事のために協力する会合があった。此の催しは本部からの指示に従って、全国各支部ともに同様に行われたが已に糸図委員会の発足をして一応其の陣容の整っている岡町支部としても、誠に結構なる趣意であった。因みに子供の日曜学校代表市田昌子姉妹、日曜学校会長会代表川口兄弟、MIA代表富山兄弟、扶助協会代表今井姉妹の

方々から有益なるお話しを承わった。

二月一日、夜地方部長フーバー長老任期満了のため二月四日帰米の途につかれるので送別会を神戸三宮支部にて開催、岡町支部よりも参加した。(岡町)(坂本 幾代)

頑張りました

教師聖任。細田泉兄弟はアロン神樹の教師の職に按手聖任されました。一月十九日。

全き救いへ。田村正夫、杉原一綱、沼野治郎、石塚好子、永井経子、瀬越博子、以上六名の兄弟姉妹がクリスチャンセン長老によつてパブテスマを受けました。緒に頑張りました。と素朴ではあるが、力強く握手を交す出席者の心にも、全き救いへと一歩進んだと云う喜びと共に、西宮支部の将来に希望の光を点じたのでした。一月二十五日。

集会場変更。重なる神様の御恵みにより新たに集会場を借りる事が出来る様になり、本日より全集会を阪急幼稚園にて開くことになりました。一月二十六日。

(西宮) (田口広道)

一月の山形支部

ファイヤーサイドの会。一月五日午後七時半から宣教師宅で開かれ、鈴木吾郎兄弟と、紙谷長老から糸図に就いてくわしい説明をして頂きました。救いの計画にあずかる事の出来る私達のなさねばならない一つの大切な事業としての死者のためのパブテスマに就いての知識を得る事が出来ましたことを感謝して居ります。

扶助協会(七日)宣教師宅で七時から扶助協会を開きました。會長の沼沢姉妹は、会員の親睦をはかる為にいろいろと準備をして下さいまして、楽しい新年パーティーとして過しました。

MIAでは二十三日タレントの夕として会を開き、手芸、合唱、おどり等、また無線電信、音楽のお話等、発表し合いました。本当に有意義な会であったと思います。建設資金のための二十五日夜食べよう会を開きました。

(草壁 園子)

建てよう会と改名

「たべよう会」の名づけ親である東京北支部は、全国的に流行した同名の晩餐会にいささか責任を感じ今度「建てよう会」と改名、「たべよう会」の北支部という汚名を返上した。「建てよう会」の名づけ親は金沢支部で、発案は福田真長老であるときく。教会堂建築資金獲得晩餐会にまったくふさわしい名前であり、伝道部長や他の役員達にも評判がよいようである。

改名と同時にプログラムも更新、建築資金獲得の為に相談や打合せに時間を多くとり、夕食やゲームは二の次にした。「たべよう会」の時は建築資金の獲得という重要な趣旨はつていさされず、むしろ親睦や娯楽が強調されたくらいがあり、名前の示す通り、いたって食い意地のほった会であった。第一回北支部建てよう会は一月二十五日渋谷教会堂で開かれたが、前記の点は是正され、神権会員の料理した夕食の後、相談会がもたれ、出席者の活潑なデスカッションがかわされた。その結果会員にそ、百名突破しているにもかかわら

伝道本部だより (二月一現在)

サバイ	須藤	平田	野村	龜井	今川	佐藤	山田	丹羽	高橋	植原	藤本	二上	堀	金田	前田	中島	高橋	佐藤	末代	田中	村田	赤川	砂川	吉岡
美津子	悦雄	礼子	津子	愛子	好子	好子	好子	美登	雅彦	昭彦	良子	洋子	忠子	愛子	敦子	好子	茂子	芳子	浩子	博子	次郎	龍雄	裕一	
(那覇)	(横浜)	(横浜)	(横浜)	(三宮)	(三宮)	(三宮)	(沖繩)	(東京北)	(高崎)	(高崎)	(柳井)	(柳井)	(松本)	(室蘭)	(室蘭)	(名古屋)	(山形)	(新潟)	(岡山)	(岡山)	(甲府)	(甲府)	(那覇)	(東京北)
渡辺	佐藤	山崎	藤川	大野	新野	岩上	大野	小谷	海沼	四牧	佐藤	伊藤	松本	須藤	渡辺	丹羽	福田	平田	江口	佐藤	石毛	杉原	沼野	石岡
初枝	初枝	時子	厚生	鶴生	鶴生	博子	猛子	誠二	誠二	恵子	初枝	初枝	安雄	マサキ	三子	三子	幸子	幸子	幸子	裕子	裕子	一綱	治郎	治郎
(東京北)	(中央)	(中央)	(中央)	(中央)	(中央)	(中央)	(中央)	(小樽)	(小樽)	(小樽)	(札幌)	(札幌)	(札幌)	(阿倍野)	(阿倍野)	(東京北)	(東京北)	(東京北)	(東京北)	(札幌)	(札幌)	(札幌)	(西宮)	(西宮)

井つ子 (西宮)
宇佐美 勝彦 (岡町)
平島 規佐子 (岡町)

押権者

押権保持者にして昇任されたものまたは新たにアロン押権を授けられそれだけの職に昇任されたものの次の如し

教	執	執	執	執	執	執	執	執	執	執	執	執	執	執	執	執	執	執	執	執	執	執	執	執
師	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事
細	大	渡	相	大	宮	會	本	土	土	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐	佐
田	場	辺	馬	橋	坂	沢	間	星	井	藤	藤	藤	藤	藤	藤	藤	藤	藤	藤	藤	藤	藤	藤	藤
	章	とし	淳	な	徳	一	八	豊	森	漢	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
泉	四	あ	美	か	久	横	四	彦	則	男	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
(西	札	札	(札	(新	(横	(横	(横	(松	(室	(中	(中	(中	(中	(中	(中	(中	(中	(中	(中	(中	(中	(中	(中	(中
宮)	祝)	祝)	祝)	潟)	浜)	浜)	浜)	本)	蘭)	央)	央)	央)	央)	央)	央)	央)	央)	央)	央)	央)	央)	央)	央)	央)

詩藻

◎ 短歌

高木 富五郎

戦争の話などして夜のふくる

炉端に兄と「せんべい」を食う

ハマナスの香りに酔いて幾夜かを

しのび寄りけり夕ぐれの野に

学生時代が一番楽しいと汽車の中で

さびしく笑うひげある男

服を着て用事あるごとく出かけしが

街にいわしを焼くにおいしたり

ニイチエのツアラトウストラを

読みし日にキリスト教を感じたりけり

ふと感じて其の日フツツリと酒をやめ

バブテスマを受けしわが心かな

とある駅へ汽車乗りすて泊りたる

宿屋の部屋の青だたみかな

何ほどの事もぞまず日曜は

教会へ行く銭湯へ行く

(古い日記帳から)

ず、未だ会堂をもたぬ北支部にとつて、この資金は最も多く獲得せねばならぬ事を強く、個々自覚出来た事は大きな収穫であった。

昨年、五万円のみ獲得し、たが、今年、目標を五拾万円と高くもって努力する事を決定、今年の事業計画は年六回「たてよう会」さらに米兵の「スキヤキ」「音楽会」「映画会」又個人的に建物が恵まれるであろう。



系図協会の歴史

啓示によつて創立され成長した

・組織・

一八九四年主は予言者ウィルフ
オード ウツドラフを通じ啓示を
以て、子とその両親に結び固め、
その親はまた彼等の両親に順次結
び固め、すべての世代にまで及ぼ
し、神殿の仕事在完成させること
の必要なことを再び強調されまし
た。聖徒達は彼等の系図をたどり
出来る限り遠い過去までさかのぼ
るように告げられました。ウツド
ラフ大管長は次のような非常に印

象的な言葉
で言われま
した。

「これは
その民に

対する主の御意志である」

この誠命は教会の各家族にその
先祖の正確な系図の記録を必要と
することを再び明確にしました。
これには誠にぼう大な記録と特別
な熟練を要します。書籍と記録を
蒐集し或は調査探求に訓練するこ
となくして聖徒は如何にしてこの
聖なる要求を布たす事が出来るで
しょうか？

・創立・

その答えは一八九四年十一月、

ユタ系図協会の組織を通じてもた
らされた。教会の大管長会主催の
下に系図の調査探求と神殿の仕事
に極度の関心を持つてゐる少数の
兄弟達が、ユタ州ソルトレーク市
神殿街東南六十番地の旧い歴史専
務室に会合し系図協会を組織しま
した。

彼等が宣言した目的は次の通り
であります。

「下記に署名する我々末日聖徒
イエス・キリスト教会の会員達は、
ここに一致協力して「ユタ系図協
会」を組織する。本協会の目的は
その会員並に其の他の者の利用便
益に資する為系図、図書を蒐集編
纂し、系図、図書館を創設維持す
る事に於て社会事業であり、系図
の事に關する情報を散布する事に
於て教育事業であり、神の啓示に
よつて設定された末日聖徒イエス
・キリスト教会の教義と宗規の内
に理解される救主イエス・キリス
トの宗教の儀式に關連する死者の
記録を求める事に於て宗教的であ
ります。本協会は上述の教会の規
則と秩序に従つて行動せねばなり
ませぬ」(ユタ系図協会誌第一卷
二頁)

合法的に基金を受取り支払をな

す強力な機関となす為には本協会
はユタ州の法律に基いて法人組織
とせねばなりません。これ
は一八九四年十一月二十一日五十
ヶ年法人組織契約でなされました。

・再設立・

一九四四年十一月二十一日ユタ
州に於て、「末日聖徒イエス・キ
リスト教会系図協会」の称号の下
に再設立されました。

この新しい指名と共に今後の有
償会員の発行を停止し、協会の
運営は完全に教会幹部の下に置か
れました。これにより協会の図
書館其の他の部門が協会の
善良な市民に人或は宗派の如
何に拘わらず開放されるに至った。

・会長・

末日聖徒イエス・キリスト教会
の歴史家フランクリン・デイ・リ
チャードが設立された協会の初代
会長に選ばれました。彼のたゆま
ざる協力と奨励は初期の成功をも
たらしました。彼は教会歴史事務
室の二階の部屋を臨時に新しい機
関に提供しました。リチャード長
老が最初に協会に書物を提供しそ
の書が系図、図書館の核心となり

ました。

一八九九年彼の死に次いで同じく教会の歴史家で記録者であるアントン・エチ・ランド長老が系図協会の会長に任命されました。一九二一年チャールス・W・ペンローズ会長が彼の後をつぎ、一九二五年にアントニー・Wアイヴインス会長がつぎ、一九三四年、教会の歴史家で記録者である十二使徒会のジョセフ・ファイルディング・スミス長老がその後をつぎました。スミス会長は公的資格を以て五十年間系図協会に協力して居ります。彼は図書館員、書記、会計、理事長、業務部長及びユタ系図及び歴史誌の最初の編輯者をつとめました。

．．．予期された前途．．．

創立当初に於ては協会は小さくその成長は遅かつた。けれどもその指導者達は前途有望であると見ました。一九一〇年大会場に於ける系図の集会でフランス、Mライマン会長は聖徒達に現在の彼等の家族の記録を保存する事に大きな注意を払うよう強調しました。彼は将来この協会は教会の中で最も大きな強力なものとなり、創設

会員にとって非常なはまれとなるであろうと予告しました。彼は次のように言いました。

「何となればそれはこの民に属する最大なる一連の仕事を含むからである」(ユタ系図及歴史誌二巻四六頁)

前書記のニーフアイ・アングソン長老は協会の大きいなる前途を心に描いて言いました。

「結論として私は此の仕事の将来に就て述べて見よう。私は死者の記録と彼等の歴史が世界の各国民の間よりシオンの大中央図書館に集められるのを見る。その図書館はその特別な働きのために最大にして最上に設備されている。支部図書館は国民の間に設置される。けれどもシオンに於けるものが記録の最後の根源であり終局の權威である。教育された系図家達がまだ出版されない記録を持つて居るすべての国民の間に家族や家族関係の書庫を調査探求しつつ絶えずその仕事を見出すであらう。

そして神殿の増加と共にその仕事の究極の割合が拡大されるであらう。この協会或はこの協会より成長した或機関は細心の注意の下に正確な記録と審査の精巧且完全

なシステムを持ち神殿の仕事は混乱や重複することなく行われるであらう。そして歳月を重ね平和の福千年に入ってもこの救いの仕事は地上の記録に見出されるすべての価値ある靈魂が探し出されて儀式を受けるまで継続されるであらう。そしてそれから見えない世界から私達を助けに来るであらう。破れた環は連結され、もつれたひもはきちつと直され、そしてすべての人に達し得るように置かれた救いの神の目的は完成されるであらう。

この仕事に関する限り我々はまだほんの糸口に着いただけである。我々は開拓者である。我々は人の子の間にもたらされるであらう奇しき業の礎石を置く手助けをして

いるに過ぎないのである」(ユタ系図及歴史誌三巻二十二頁)

神殿内で儀式が行われる前に系図の記録が絶対に必要である以上此の大計画の目的を前進させる為に効力ある系図機関が不可欠となるのであります。最初系図協会は

初歩的に一つの部門即ち図書館のみから成っていました。その後漸く調査部、神殿索引局及び教会記録部が設けられました。

．．．図書館．．．

一九三八年系図協会がマイクロフィルムを使用するに至るまで図書館は完全に印刷された記録及び原稿から成立つていました。それは先づ英国家族の系図から成る百巻の書を以て始められました。一八九九年四月十一日には合計三八巻となり、その時より巻数は急速に増加したのであります。これ等は個人的な寄贈によるか或は直接出版者または本屋から購入したものであります。

．．．マイクロフィルム．．．

系図協会がマイクロフィルムを用いた当初はまだ貧弱でありました。けれども現在これが利用されている分野に於てこの制度が世界を通じて各国に存置されている系図の資料を蒐集する主導者である事が印せられました。

．．．結論．．．

系図協会が堅実に不断に成長する事は現実に見られる事で単なる靈感ではありません。また同時に此の大きいなる計画の神聖なる事の教会会員に対する託

でもありません。

世界中を通じて系図及び歴史に
関心を持つて居る眼が此の組織に
注目して居ります。そしてこの組
織は国内で最大なる系図の図書館

北支部系図委員会の発足

MIAのレッスン「完成への道」

で日増に系図事業の重要性を知つた
会員達の声により、東京北支部
も系図委員会が産声をあげた。無
限のひろがりを持つ急務な系図の
仕事故に、他の組織に關係する役
員を含め力がよいと思われたの
で、MIA、日曜学校の役員を解
任してまで人事には力を入れ、左記
の通り役員を決定した。

会長 福田正勝 兄弟

第一副会長 豊間修一郎兄弟

第二副会長 宮前源子 姉妹

書記 野中好子 姉妹

教師 山田正則 兄弟

役員達には支部会員より支持を受
けるやいな、活動を始めたら。十二
月に支持されていた会長福田
兄弟と支部長の計画による系図の
第一回定期集會を一月十八日渋谷
教會堂を借りて催した。

を持つて居ると評判になつて居り
ます。それは世界で系図調査探求
の最大なる書庫となるべく定めら
れているようであります。

* * * * *

司會福田会長により始められた

會は第一部、第二部と別れ第一部
は「ジョン山の助け主」のレッス
ン第一。第二部は系図の実際面に
ついての話しと指導で特別に今度
伝道部系図会長になった渡部正雄
兄弟が東京中央支部、阿部千枝子
姉妹と共に演壇に立たれた。兩人
とも仙台支部で系図の仕事には特
に熱を入れて居り、その豊富な知
識は來會者全員に大いに学ばせる
ものがあつた。

このような定期集會は毎月第三
日曜日の夜開く事になったが次回
もまた渡部兄弟の指導をおおぐ予
定になつて居る。この第一回集會
において出席者全員に三枚の用紙
が配布されたが、(系図、家族の
記録、個人記録)、系図は二月十
六日の第二回集會までに記入して、
中間報告を行うようそのフレイ

ビティは宿題とされた。

さらに北支部は二月を系図事業の
重要性を強調する為に系図月間と
し、七組の訪問教師達は系図の用
紙と共に左のごとき北支部員メッ
セージを各家庭にたずさえ、伝道
部の訪問レッスンである、「汝の
父母を敬え」と並行してレッスン
を行う事にした。

* * * * *

「世にある我等の伝道は多くの魂
を救い彼等を祝福し天父の御前に
戻り行くことの出来る様な状態に
彼等を置いてやり、榮光と不死不
滅そして永遠の生命の冠を彼等に
載せてやることである」ジョージ
アルバート スミス

私達は自分と同様の恵みが他の
すべての人達にも与えられる様日
々努力を為すべきである。隣人へ
の奉仕をなす時私達は喜びを受け
る。宣教師達が喜んで日々の伝道
の仕事に励んでいるのは伝道の仕
事が最も良き他人への奉仕である
からで世にこれ程意義ある仕事は
又とない。そうであるならば、私
達も宣教師に負けず劣らず伝道の
仕事に励みたいものである。
伝道事業の一端でありすぐにも参
加出来る身近な十の仕事を提供

致したい。それは「先祖の名前を
調査する事」これです、伝道と云
うものは単にこの世にいる人達に
のみならずものではなくすでに亡き
私達の祖父母や更に何代か昔の先
祖に対してなされるべきであり、
私達がその先祖の名前を神殿に送
る時、福音を受け入れた先祖達は、
私達と同様の救いに入るべき儀式
の数々を受ける事が出来るのです。
私達の先祖達は靈の世界に於て私
達と同様に集會に集い、他の靈達
と語り、福音について学んでいる
と、私達は確信して居ります。彼
等と一緒に私達も日の榮光に入れ
たらどんなにか喜ばしいか想像し
てみて下さい。

先祖の名前を調査することが、
この様に大きな意味をもつもので
あることを、今一度認識して、早
速調査されますように。北支部に
於ては、一月十九日系図委員会の
発足を見て、一般とこの事業を拡
大すべく決心致したのです。
支部一丸となつて系図の調査にあ
たりましょう。
「神が我々に与え給うたこの世の
最も大いなる責任は死者を探し求
めることである」

ジョセフ スミス

最近バプテスマを受けられた年配の一信者は、近々九州の故郷におもむき、その調査を行って来るとその熱意の程をみせているが、「自分自身本当にバプテスマを心よりまちにまち、そしてその喜びはまことに大きいのであるから、先祖達もさぞかし、まちこがれてゐるに違いない」とは真実の言葉である。

北支部系図委員会は今後第一日曜日に委員会、第三日曜日を定例集会として会員一般のオープン・ナイトとしたいと思う。

系図について熱意をもちその仕事を特にやりたいと願うものをどしどし委員に選びたいと思っている。委員は会長会のもとにあつて会長会を補佐し渉外係、調査係、整理係、等必要に応じた係をもうけ仕事を分たんとする予定である。

(大塚昌治)

従つて、教会として、国民として、又末日聖徒として正義をもて捧げ物も主に捧げよう。主の聖なる宮に於て、神に受け入れられるにふさわしい死者の記録の含まれている書物を提出しよう。ジョセフ・スミス

図 書 案 内

教義と聖約・高価なる真珠・モルモン経合本	1	100円
教義と聖約・高価なる真珠		300円
モルモン経(新訳)		300円
新旧約聖書(口語体・文語体)		270円

日 曜 学 校

福音の実践		150円
古代アメリカの生活		100円
万人のよきおとづれ		100円
古代の使徒		100円
聖典中の指導者		150円
新求道者のための福音の根本原則		25円
初等協会用教課書		150円

M I A

完成への道		200円
信証講義		200円
演劇脚本集		50円
役員と指導者の手引		100円
ゲームとその遊び方		50円

讃 美 歌

末日聖徒讃美歌		300円
末日聖徒讃美歌抜萃		30円
子等は歌う		100円

御注文は各支部長へ

(価格は一部変更しましたから注意して下さい)

若き末日聖徒の爲の モルモン經物語

エマ・マー・ピーターソン著 渡部正雄 訳

才 十 六 章

ニーフアイ人及びレーマン人
(ニーフアイ第二書、第五章)

リーハイの死は、大変平和の時でありました。けれどもそれから彼の民の間に一ケ年間の争いが始まったのであります。レーマンとレミュエル及びイシメルの息子たちはリーハイが生きて居る間は彼を指導者として受入れましたがもう彼は死んでしまいました。ニーフアイが主なる神さまによつて選ばれました。けれどもレーマンとレミュエルは彼等の弟をねたんで彼の導きを受入れませんでした。

ニーフアイが彼等に正しい事をさせようと勧告すると彼等は何時もあり出しました。彼等は、

「私たちの弟は私らを治めようと思つてゐる。しかも私らは彼の爲に多くの災難にあつてゐる。私らが将来彼の言葉によつて苦しめられないよう彼を殺してしまおう。私らは彼を私らの支配者とするのではない。誰が長兄として此の民を治めるかは私らの問題である」と言いました。

レーマンとレミュエルは、ニーフアイを殺そうと企みました。

彼等は、心中既に殺人者であり主のみたまは彼等と共にありませんでした。

これ等悪人共が罪惡を企んでゐる内に主なる神さまはニーフアイに警告して彼に従うすべての人を連れて荒野に逃げるようにお告げになりました。

彼等が旅行中、リーハイとサライアの間に生れた二人の弟たちは彼等がエルサレムを出発する時下から二番目であつた、サムと同様に彼に対して忠実でありました。

レーバンの下僕であつたゾーラムも義人であり彼もその家族と共にニーフアイの組に加入しました。

ニーフアイはまた家族がエルサレムを去つてから生れた彼自身の姉妹たちの忠実さに頼る事が出来ました。彼等はその分裂を知つた時ニーフアイと共に行く事を選びました。彼に従つたすべての人は主なる神さまの信者でありました。

彼等は天幕や彼等が海を渡る時、彼等を導いた、コンバスやレーバンの手より得た黄銅版やニーフアイ自身が書いたところの版や其の他の品物を梱包しました。ニーフアイはまたレーバンのつるぎをも持つて行きました。

この忠実な一行は、急いで荒野に行き何日も止らずに進みまし

た。ヤがて彼等は美しい処に到着しそこをニーフアイと名づけて彼等の郷土としました。彼等は持つて来た種子をまき羊や牛を飼ひ始めました。彼等は主なる神さまに仕えましたので主なる神さまは彼等を祝福しました。

ニーフアイはレーマンとレミュエルが常に彼の敵となり彼等がその子供たちと共に彼と彼の家族に對し戦いを挑んで来るに違ひないと思ひました。彼等の分裂はその後アメリカの地に約千年間伝へられた。ニーフアイ人とレーマン人の二つの大なる民を形成しました。ニーフアイ人はニーフアイに従つた者でありレーマン人はレーマンとレミュエルとイシメルの息子たちに従つた者たちであります。

レーマン人は、呪われて暗い皮膚となりましたがニーフアイ人は我々のように白人でありました。レーマン人の心のざんこくなのを知つてゐたニーフアイ及び彼の一族の者は、若しレーマン人が彼等を攻撃したとき彼等自身を守る計画を致しました。彼はレーバン

のつるぎを手本として多くの他のつるぎを造りました。彼は又同様にたてややりや弓矢をも造りました。

ニーフアイはまたその民に家屋、其の他の建築物を建設すること、木材、鉄、黄銅、金、鋼鉄等の造り方を教えました。何故ならその地には多くの鉱石がありましたから、彼の大きな望みの一つは神殿を建てることでありました。彼及び彼の従者達は、熟練工となり彼等は美しい神殿を建設しました。民は榮えて人々は増大しました。或日彼等はニーフアイの許に来て彼等の王となるように頼みました。彼は彼等に王を持たせたくありませんでした。彼等は今や自由の天地に住んで居り彼は彼等は自分自身で治めるべきであると思ひました。ただ彼等が彼に彼等の王となる事を頼く主張する場合にのみ彼は進んで彼等の指導者及び教師とならうとしました。

才十七 章

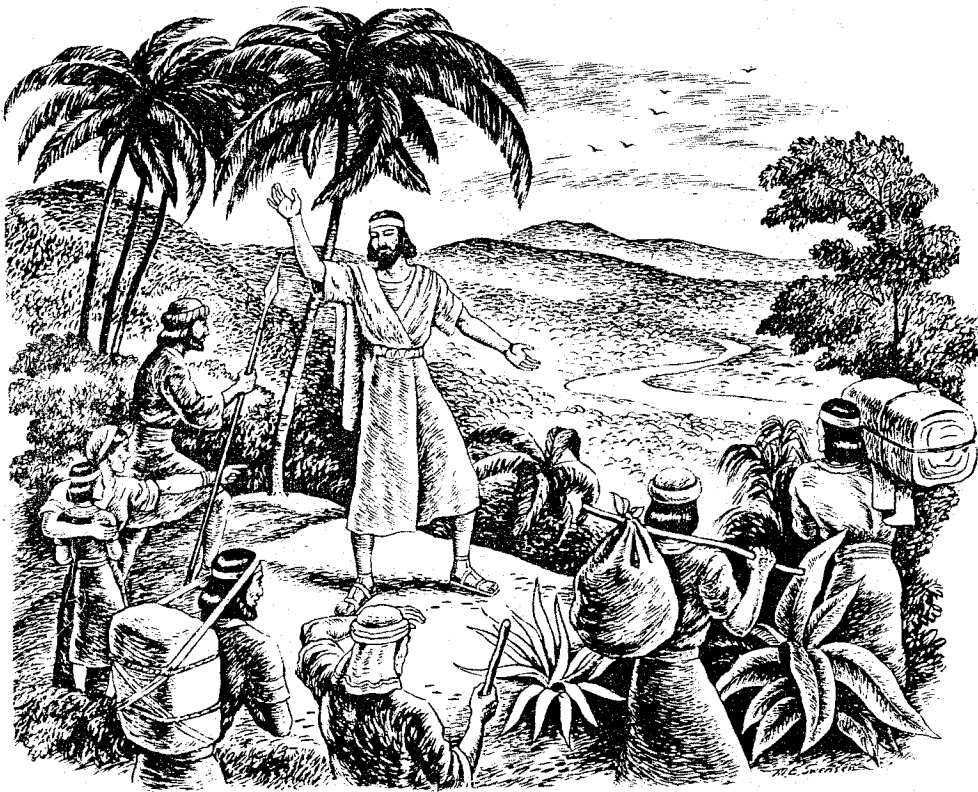
ニーフアイ人の最初の戦争

(ヤコブ書第一章第七節)

ニーフアイ人とレーマン人との間の最初の戦争はニーフアイとその従者たちが彼等の悪い兄弟たち

から逃れて荒野に行きそこを郷土とした時から始まりました。

更に悪くなりました。更にまた彼等はなまけ者となり汚れて行きました。



レーマン人はニーフアイとその家族や友人達が去って行つてからした。彼等は生活する為に野獣をとりましたが更にまた何でも他の

人々から取る事の出来る物を盗もうと致しました。彼等はニーフアイとその家族や友人達が大変勤勉で畑や気持のよい家をつくつてゐるのを知っていました。盗人根性を持った彼等はこれ等ニーフアイ人を攻めて金銀、其の他彼等の家畜や食糧を奪い取ろうと思ひました。

最初彼等は非常な勢で攻めこんで来ましたがニーフアイ人はこれを撃退しました。ニーフアイは彼の民に武器の使い方を教えていたので彼等は自分達自身を守ることが出来たのです。ニーフアイ自ら彼等を戦場に導きました。彼はエルサレムから持つて来たレーマンのつるぎを使いました。レーマン人達は散々打破られて自分の間二度とニーフアイ人を攻撃しませんでした。

ニーフアイは彼の民をよく治めました。彼は大変勤勉で民にもそのように教えました。彼はまた説教して民を感激させ、常に主なる神さまを愛し主なる神さまに仕えるように教えました。けれどもニーフアイは年老いて来しました。

彼と其の父親の家族がエルサレムを去つてから約四十年過ぎました。

彼の健康は衰えて来ました。彼は間もなく死ぬであろうことを知りました。

荒野で生れた彼の弟の一人ヤコブは大変正直な人でありました。ニアファイは民の歴史を記録した金版を彼に与えました。彼はヤコブに歴史家となつて彼等の間に起つたすべての事を書くように告げました。その後直ぐニアファイは死にました。

ヤコブはニアファイ人の大なる予言者となりました。彼は主なる神さまの側近く生活し主なる神さまはその心や思召を彼に示しました。ヤコブは主なる神さまの御名により語ることが出来る程祝福され海の波でさえ彼に従いました。

彼は民にイエスに就て教え何時かイエスが赤坊として生れ世の救主となるであろうと語りました。彼は民に多くの大いなる説教を致しました。その内の或ものを彼は金版に書きましたがそれ等はいまモルモン経典の中に記されてあります。ヤコブは大変善しい人でありましたので主なる神さまはただに彼に語つたばかりでなく天より使者を遣

わして彼を訪問なさいました。

彼等が主なる神さまに仕えるので民は祝福されました。けれども此の祝福により彼等が裕福になつて来ると、彼等は富を愛するようになり或者は主なる神さまを忘れるようになりました。彼等は多くの罪を犯しその事は主なる神さまを大變怒らせました。ヤコブは彼等にもう一度悔改めるように呼びかけました。彼は彼等に、或意味に於て彼等はレーマン人よりももっと罪深いと告げました。

此の時彼等の間にシエレムと云う悪人が起り人々と集会を始めました。彼は雄辯家で人々は好んで彼の云うことを聞きました。何故なら彼は彼等にへつらつたからであります。けれども彼は罪深い方法により教えました。

シエレムが教えた中にイエス・キリストと云うような人はありえないと云う事も含まれていました。彼がこのような事を教え始めるとすぐヤコブは彼を咎めました。ヤコブは彼がイエス・キリストを知っていること、それは主なる神さまが彼に語り彼に啓示を与えまた天使さえも彼に遣わされたからであると言いました。

シエレムはヤコブは民をあやました。それらものであると云いました。或者者たちは彼の云うことを信じました。けれども主なる神さまはヤコブと共にありました。靈感によりヤコブは再びシエレムを咎め彼の教えは偽りである事を彼に示しました。ヤコブは彼にイエスは生きて居り世の救主であることの証詞を立てました。

罪深いシエレムは「我に徴を見せよ」と云いました。しるしを求めめることは悪いことです。そこでヤコブは云いました。

「お前が真理だと知つて居る事に就て私がどうしても神様を試みてお前に徴を示すことが出来ようか、しかもなおお前は愚慮だから之を拒むであらう。しかし私の意の如何にかかわらず神様がお前を打破ろうと思召されるなら即ち神様の天にも地にも権能を持ち給うこととキリストの来たり給うべき事をお前に証する徴となるであらう」と。そこで主なる神さまはシエレムを打ちましたのでシエレムは地にたおれて重病人となりました。翌日すべての人々が共にやつて来ました。そこで

ました。

「私はヤコブの教えた事を否定しましたが愚かった事をさんげします」と。

彼は又彼が真にイエス・キリストを信じ前には愚慮の力によつてだまされたのであることを告げました。彼は云いました。

「私は許される事の出来ない罪を犯しました。何故なら私は神様をだましキリストを拒みました。このように私は神様を偽つたので私の生涯が恐ろしい目にあわされるのではなからうかと恐れ神様にさんげ致します」と、そして彼の息は絶えました。

人々は彼の云うことを聞き彼の死んだのを見て大變驚きました。そこで神様の力が彼等の上にも降つて来たので彼等もシエレムがたおれたと同じように地にたおれました。

ヤコブは主なる神さまにシエレムの愚かった事を人々に示して下さるようにお願ひしてましたのでこれを見て喜びました。

第十八章 自由の地

(ニアファイ第二書 第十章)
アメリカは主なる神さま自身によつて造られた自由の地であります。

す。ニーツアイはアメリカが他の民より解放されるであろうところの示現を見せられました。

ヤコブがその兄弟ニーツアイと共に居た時、民に福音を説きまた約束の地に就てより多く教ええました。そしてそこにもたらされるであらう自由に就て教えました。この自由の環境は単にニーツアイの時代に楽しまれるだけでなく、末の日である我々の時代にも楽しまれねばなりません。

或日、ヤコブは民に説教している時に彼は云いました。「此の地は異邦人にとって自由の地となるであらう。そしてその地には異邦人を支配する王と云う者は居ないであらう」と、彼は此の末日にアメリカに住む民に就て語ったのであります。

ヤコブは同様に主なる神さまがこのような約束はされたと言いました。即ち「私は此の地のすべての民に対して防禦するであらう。如何なる者と雖もシオンに向つて戦う者は、滅ぼされるであらう、神は、かく云い給う」と。

予言者ジョセフ スミスは全アメリカはシオンであると云いました。けれどもまたその中にシオン

と呼ばれるであらう町がありその町は、ミズーリ州のジャクソン郡に建てられるであらうと云いました。

そこで主なる神さまは予言者ヤコブを通じてつけ加えられました。「我に叛いて王を起す者は滅ぼされるであらう。天の王、主なる神、われが彼等の王となるのであり彼等が我が言葉を聞くよう我は永久に彼等の光となるであらう」と。

ヤコブは續けて語つて「だからユダヤ人であらうと異邦人であらうと、また奴隷であらうと自由の人であらうと、男であらうと女であらうとシオンに叛いて戦う者は滅びるのであらう。我が為にならざる者は我に叛く者なり。我等の神云い給う」と云いました。また、

「だから私は此の土地をお前の子孫に捧げる。此の承けつかれた最上の土地の故にお前の子孫は永久に繁榮するであらう。神様は私に他の如何なる地よりもよい土地であるから我はその地に住む者が我を礼拝する事を望むと言いました」と。

イエスは此の約束の地の神様であ

ります。ですから彼はアメリカに住むすべての人が彼に仕えることを命じます。

此の末日にアメリカに王を設けようとした事があります。その一つはフランスがメキシコに王を立てた事であります。けれども彼は殺され誰もその代りの者は選ばれませんでした。

ジョージ ワシントンが曾て英軍を打敗った時、王になるように頼まれました。けれども彼はこれを拒み此の地アメリカには王があるべきでない。民は自分たち自身の自由を持つべきである。そして自ら治めるべきであると言いました。

自由は神様の賜物です。彼はすべての人が彼等自身の自由を持ち彼等自身の行動を自由に選択すべきであるとの御意向を持って居られます。

編集言

- ◎伝道部長メッセージによつて昨年の教会の活動状態が判つたが今年にはさらに我々会員の協力を一層要望されるものがあります。
- ◎この機関誌「聖徒の道」もこの号から面目を刷新した。そして

この「聖徒の道」が会員たちに一層愛読されるためには会員総ての方に心からの御協力がなくてはならないと思う。

- ◎そこで伝道部長からの要請は「聖徒の道」を会員全部に購読願うために各支部に「聖徒の道の購読推進係り」というような責任者を設けて頂きたいということです。

- ◎郵送料を含めて一ケ年三百円で支部長へ申込み毎月自宅へ直送することにしました。また毎月三十円で支部長まで申込み一部売も致します。

- ◎昨年は約六百人の新会員が出来ました。今年は少くとも八百人乃至千人の改宗者の出来ることは豫想に難くありません。

- ◎真の教会、真の福音が私たち日本人の心を呼びましている時、私たちは心を協せて教会の成長に力をいたし、唯一の機関誌「聖徒の道」を一部でも多くの人の眼へ送りたいものです。

聖徒の道 第二巻第三号
昭和三十三年三月一日発行
定価一年三百円送料共一部三十円
発行所 東京都港区麻布広尾町十四
末月聖徒イエスキリスト教会

末日聖徒イエス・キリスト教会信仰簡条

(1956年8月校訂、承認)

- 第 1 条 われらは、永遠の父なる神と、その御子イエス・キリストと聖霊とを信ず。
- 第 2 条 われらは、人は皆各々其身にてなしたる罪に対して罰を受け、アダムの咎に対して罰を受けざることを信ず。
- 第 3 条 われらは、キリストの贖罪により、すべての人類は、福音のおきてと儀式とを守ることによりて救われ得ると信ず。
- 第 4 条 われらは、福音の第一原則と儀式とは
第 1、主イエス・キリストを信ずる信仰
第 2、悔改め
第 3、罪の赦しを受くるために水に沈めらるるバプテスマ
第 4、聖霊の賜を授かるための按手礼
なることを信ず。
- 第 5 条 われらは、福音を宣べ、且つその儀式を執り行うためには、啓示と、權威ある者の按手により、神によりて其任に召されねばならぬことを信ず。
- 第 6 条 われらは、教会には、初期の教会に在りたると同一の組織、すなわち使徒、予言者、監督、教師、祝福師等のあるべきことを信ず。
- 第 7 条 われらは、異言を語る力、予言する力、啓示、示現を受くる力、病を医す力、異言を訳く力等の賜あることを信ず。
- 第 8 条 われらは、正確に翻訳されたる限り、聖書は神の御言葉なりと信ず。またモルモン経（英文）も神の御言葉なりと信ず。
- 第 9 条 われらは、すべて神のこれまでに啓示したまいしこと、すべて今啓示したもうことを信じ、なお今より後、神の王国について多くの偉大にして重要なことを啓示したもうことを信ず。
- 第 10 条 われらは、イスラエル人は、文字通りに四方より集合し、その十支族の元に立ちかえることを信ず。われらは、シオンはこの（アメリカ）大陸に建てられ、キリストは御自ら地上に王となりて、治めたまい、地球は元にあらたまりて樂園の栄えを受くることを信ず。
- 第 11 条 われらは、自らの良心に従い、全能なる神を礼拝する特権ありと主張す。また、われらは、すべての人々にこの特権を許し、何所なりとも、如何様なりとも、または何なりともこれを礼拝することを妨げず。
- 第 12 条 われらは、王、大統領、統治者、長官に従うべきを信じ、また法律を敬い、守り、支うべきを信ず。
- 第 13 条 われらは、正直、真実、貞潔、慈善、高德なるべきこと、およびすべての人に善を行うべきを信ず。まことにパウロの訓戒に従うというを得べく、われらはすべてのことを信じ、すべてのことを望む。すでに多くのことを堪え忍びたれば、あらゆることを堪え忍び得んことを望む。もし何にても、徳高きこと、好ましきこと、よき聞えあること、あるいは褒むべきことあらば、われらはこれらをたずねもとむるものなり。

ジョセフ・スミス